

法人の名称 特定非営利活動法人 きづき

1 事業の成果

通所事業では、三部門を通して利用者が役割意識を持ち、笑顔で希望と誇りを持てる場所としての活動ができました。

カフェ部門の厨房作業は、薬膳料理研修会を月1回行って、技術の修得と達成感を味わうことができました。さらに、料理に興味を持った利用者は私生活においても料理種類が増えたという声も聞こえ、生活の向上が見受けられました。

エコボール部門では、昨年度に引き続き、集中力を養いながら地域貢献をすることができました。納品にも利用者が同行して社会参加をすることができました。

PC部門は厨房の通常のレシピ修正やチラシ制作をしながら、パソコン技術のスキルアップをはかることができました。新たな取り組みとしてテープ起こし、卓上カレンダーの作成を行いました。サポートセンターホームページやFacebookの更新も利用者が行い、自信につながっていました。

その他作業は個性と体調にあった作業を行い体調管理に役立つことができました。

情報収集及び啓発事業では、地域でご活躍の先生方の講演を行い、病気の理解や防災に関する情報を深めることができました。また、昨年にも引き続き、座間市の自主企画講座を行い、多くの方が参加し好評に終わりました。

今年度、当法人の運営内容と活動の充実と社会的信用度を増すために、神奈川県指定NPO法人に申請して認められました。近隣の方々や諸関係機関のご協力・ご支援をいただきながら進めることができ、利用者は夢を持ち、希望と誇りを持って生活のリズムをつけることができました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 通所施設の設置・運営に関する事業

- ・内 容 精神を患っている方々が心身の安定を図り、生きがいや社会参加の実現を目的とした通所施設の運営を行いました。

「カフェ部門」…喫茶店の多様な仕事を学びながら生活リズムの調整や報酬の喜び、自信の獲得に繋がっていた。

「PC部門」…カフェ店関係の事務処理やメニュー作成、フェイスブック、売上集計などジョブアンドトレーニングでPC作業を行い、技術を修得していた。

「エコボール部門」…高等学校硬式野球部のご協力硬式野球ボールの再生作業を行い、地域連携の喜びを感じていた。

- ・日 時 月・火・水・木・金曜日（午前9時～午後5時）
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 6人
- ・対 象 者 精神を患っている者 20人
- ・支出額 15,169,845円

② 情報収集研修・提供及び広報・啓発事業

- ・内 容 従事者がより良い支援が行うために関係機関との連携や情報の収集、見学、研修を行いました。地域の方々にも広く理解が得られるよう皆の伝言板やギャラリー、講座等を通じて広報・啓発事業を行いました。
- ・日 時 適時
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 6人
- ・対 象 者 利用者及び一般市民 50人
- ・支出額 253,788円

平成26年度 活動計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

特定非営利活動法人 きづき

[税込] (単位:円)

I 経常収益		28,740,878
1. 受取会費		157,000
正会員	90,000	
賛助会員	64,000	
団体会員	3,000	
2. 受取寄付金		374,110
受取寄附金	371,110	
エコボール寄付金	3,000	
3. 訓練費等給付金		25,555,870
訓練費等給付金	25,555,870	
4. 受取助成金等		100,000
市民自主企画講座	50,000	
年末たすけあい援護金	50,000	
5. 事業収益		2,222,096
カフェ部門売上	2,098,670	
エコボール部門売上	81,100	
PC部門売上	42,326	
6. 情報収集研修・提供及び広報等		233,555
学生受入れ実習収益	174,000	
地域啓発収益	59,555	
7. その他収益		98,247
受取利息	1,217	
雑収益	97,030	
II 経常費用		18,249,736
1. 事業費		15,423,633
①人件費	9,713,268	
(給料 手当)	(7,710,675)	
(通勤費)	(190,998)	
(法定福利費)	(800,054)	
(福利厚生費)	(122,806)	
(工賃)	(888,735)	
②その他経費	5,456,577	
(売上原価)	(1,137,646)	
(事業委託費)	(3,000)	
(旅費交通費)	(17,966)	
(車両費)	(91,901)	
(通信運搬費)	(122,917)	
(消耗什器備品費)	(374,493)	
(修繕費)	(278,624)	
(水道光熱費)	(470,756)	
(地代家賃)	(2,423,000)	
(貸借料)	(238,014)	
(保険料)	(70,884)	
(租税公課)	(25,500)	
(支払手数料)	(193,812)	
(雑費)	(8,064)	
③地域啓発費	253,788	
(講演会)	(70,000)	
(講座教材費)	(13,788)	
(研修費)	(170,000)	
2. 管理費		2,826,103
①人件費	2,076,589	
(給料 手当)	(2,062,375)	
(法定福利費)	(7,346)	
(福利厚生費)	(6,868)	
②その他経費	749,514	
(会議費)	(1,800)	
(旅費交通費)	(6,313)	
(通信運搬費)	(48,490)	
(消耗什器備品費)	(169,329)	
(水道光熱費)	(117,688)	
(地代家賃)	(289,000)	
(広告宣伝費)	(3,000)	
(接待交際費)	(17,264)	
(修繕費)	(1,500)	
(諸会費)	(7,200)	
(支払手数料)	(46,617)	
(支払寄附金)	(3,000)	
(支払利息)	(35,313)	
当期経常増減額(経常収益-経常費用)		10,491,142
III 経常外収益	0	0
IV 経常外費用	0	0
税引前当期正味財産増減額		10,491,142
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		10,491,142
前期繰越正味財産額		△ 3,625,828
次期繰越正味財産額		6,865,314

【活動計算書の注記】
平成26年度で現金主義から発生主義に
会計方針を変更した事により、下記科目
が12ヶ月を超えて計上しています。

- 科目 【経常収益】
- ① 訓練費等給付金
 - ② 学生受入れ実習収益
- 【経常費用】
- ① 給料手当
 - ② 通勤費
 - ③ 法定福利費
 - ④ 工賃
 - ⑤ 売上原価
 - ⑥ 通信運搬費
 - ⑦ 消耗什器備品費

貸借対照表

特定非営利活動法人 きづき

[税込] (単位: 円)
平成27年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	20,401
現金	100,621	未払金	852,253
横浜銀行座間支店	10,935,590	未払費用	33,298
ゆうちょ銀行	186,962	短期借入金	344,053
現金・預金計	11,223,173	預り金	26,600
(売上債権)		流動負債計	1,276,605
未収金	3,709,621	【固定負債】	
売上債権計	3,709,621	長期借入金	7,960,000
(棚卸資産)		固定負債計	7,960,000
原材料	35,173	負債の部合計	9,236,605
貯蔵品	68,416	正味財産の部	
棚卸資産計	103,589	【正味財産】	
(その他流動資産)		前期繰越正味財産額	△ 3,625,828
前払費用	65,536	当期正味財産増減額	10,491,142
その他流動資産計	65,536	正味財産計	6,865,314
流動資産合計	15,101,919	正味財産の部合計	6,865,314
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金	1,000,000		
投資その他の資産計	1,000,000		
固定資産合計	1,000,000		
資産の部合計	16,101,919	負債・正味財産の部合計	16,101,919

財 産 目 録

特定非営利活動法人 きづき

[税込] (単位:円)
平成27年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金		100,621	
横浜銀行座間支店		10,935,590	
ゆうちょ銀行		186,962	
現金・預金 計		<u>11,223,173</u>	
(売上債権)			
未収金		3,709,621	
売上債権 計		<u>3,709,621</u>	
(棚卸資産)			
原材料		35,173	
貯蔵品		68,416	
棚卸資産 計		<u>103,589</u>	
(その他流動資産)			
前払費用		65,536	
その他流動資産 計		<u>65,536</u>	
流動資産合計			<u>15,101,919</u>
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金		1,000,000	
投資その他の資産 計		<u>1,000,000</u>	
固定資産合計			<u>1,000,000</u>
資産の部 合計			<u><u>16,101,919</u></u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
買掛金		20,401	
未払金		852,253	
未払費用		33,298	
短期借入金		344,053	
預り金		26,600	
流動負債 計		<u>1,276,605</u>	
【固定負債】			
長期借入金		7,960,000	
日本政策金融公庫		(1,120,000)	
個人借入		(6,840,000)	
固定負債 計		<u>7,960,000</u>	
負債の部 合計			<u>9,236,605</u>
正味財産			<u><u>6,865,314</u></u>

【財産目録の注記】

正味財産のうち、

- ・長期借入金の日本政策金融公庫(¥1,120,000)と、個人借入(¥1,840,000)は、27年度返済予定です。
- ・事業予備費として¥1,000,000を積み立てる予定です。

平成 27 年度 事業報告書 (案)

法人の名称 特定非営利活動法人 きづき

1 事業の成果

法人設立から 5 年が経ち、平成 27 年 10 月 24 日に 5 周年感謝音楽祭をハーモニーホール座間で開催しました。日頃から支えてくれる団体・個人や、エコボール事業を通して交流のある高等学校の演奏、きづきの利用者とスタッフが一緒にステージに立ち、歌にのせて地域への感謝を伝えることができました。笑顔で希望と誇りを持てる場所としての活動が地域に根づいてきたことを実感する機会となりました。

平成 27 年 11 月には、認定特定非営利活動法人に認められました。更なる適切な組織運営を進めていきます。そして近隣の方々や諸関係機関のご支援をいただきながら、企業との繋がりを視野に入れ、地域に根づいたきづきから大きな幹が育つよう新たな取り組みをはじめました。

平成 28 年 1 月からは、従来の就労継続支援 B 型事業所 HOPE きづきに就労移行支援事業所 WORK きづきを開設し、多機能型事業所として新たな一步を踏みだしました。WORK きづきでは、一人ひとりに寄り添い丁寧な就労準備のサポートをはじめました。同時に計画相談支援事業所 PLAN きづきを開設しました。座間市在住の障がいのある方を中心に、安心して必要な福祉サービスが利用できることを心がけながらサービス利用計画を作成しています。

地域啓発活動として、座間市障がい福祉課・健康づくり課と協働し「市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハートコミュニティ事業」を前期後期あわせて 8 回開催しました。精神科医や管理栄養士、家族会 SST など各専門の方々から、心身の健康についての講演がありました。座間市内のみならず市外からも多数の方が参加されました。

平成 28 年度も、事業所内の充実をはかり就労活動にもより一層力を注ぐとともに、これまで以上に地域への役割を果たしていきたいと考えております。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 通所施設の設置・運営に関する事業

- ・内 容 精神を患っている方々が心身の安定を図り、生きがいや社会参加の実現を目的とした通所施設の運営を行いました。

「カフェ部門」…喫茶店の運営とお弁当のデリバリーを行いました。仕込み準備や接客を通して、達成感やコミュニケーションの機会をつくり、一人ひとりの自信に繋がりました。

「PC 部門」…カフェ部門の事務処理やメニューの作成、きづきのホームページの管理、住所入力やビデオの編集など、幅広く PC にふれながら個々にあった技術を磨くことができました。カフェ店関係の事務処理やメニュー作成、フェイスブック、売上集計などジョブアンドトレーニングで PC 作業を行い技術を修得しました。

「エコボール部門」…高等学校硬式野球部のご理解ご協力を受け、硬式ボールの再生作業を行いました。繰り返すことで硬式ボールを縫い合わす技術・スピードも向上しました。

- ・日 時 月・火・水・木・金曜日（午前9時30分から午後4時）
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 8人
- ・対 象 者 主に精神に疾患を持たれた方 20人
- ・支出額 17,339,731円

② 情報収集研修・提供及び広報・啓発事業

- ・内 容 座間市相互提案型協働事業「市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハートコミュニティ事業」を開催し、精神科医や管理栄養士、家族会SSTなど各専門の方々から、心身の健康について講演して頂きました。また、今年で3年目となる座間市民自主企画講座を全4回行い、地域の方々にも広く理解が得られるような活動を進めました。
- ・日 時 適時
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 8人
- ・対 象 者 利用者及び一般市民 50人
- ・支出額 704,321円

平成27年度活動計算書(案)

[税込] (単位:円)

認定特定非営利活動法人きづき

自平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

I 【経常収益】				29,339,334
1	【受取会費】 年会費	141,000	141,000	
2	【受取寄付金】 受取寄付金	128,850	128,850	
3	【訓練費等給付金】 訓練費等給付金	24,973,848	24,973,848	
4	【受取助成金等】 受取助成金 市協働事業	100,000 500,000	600,000	
5	【事業収益】 施設内売上 施設外売上 委託業務売上	2,883,026 202,010 24,113	3,109,149	
6	【情報収集研修提供及び広報】 実習生収益 地域啓発収益	146,000 53,120	199,120	
7	【その他収益】 5周年祝金 受取利息 雑収益	56,000 1,967 129,400	187,367	
II 【経常費用】				23,104,124
1	【事業費】		18,044,052	
	① (人件費)		10,433,777	
	給料 手当	8,070,126		
	通勤費	220,453		
	法定福利費	766,309		
	福利厚生費	247,265		
	工賃	1,129,624		
	② (その他経費)		6,905,954	
	仕入	1,529,245		
	事業委託費	1,440		
	施設外費	1,168,595		
	旅費交通費	13,840		
	車両費	13,403		
	通信運搬費	123,041		
	消耗什器備品費	276,683		
	修繕費	103,556		
	水道光熱費	458,311		
	地代家賃	2,690,000		
	賃借料	238,014		
	保険料	84,686		
	利用負担費	82,414		
	支払手数料	57,200		
	衛生管理費	34,113		
	雑費	31,413		
	③ (地域啓発費)		704,321	
	市協働事業	544,545		
	講演会	83,556		
	講座教材費	9,720		
	研修費	66,500		
2	【管理費】		5,060,072	
	① (人件費)		4,105,846	
	給料 手当	3,754,020		
	通勤費	30,000		
	法定福利費	275,326		
	福利厚生費	46,500		
	② (その他経費)		954,226	
	会議費	26,710		
	旅費交通費	4,270		
	通信運搬費	63,641		
	消耗什器備品費	89,688		
	水道光熱費	114,578		
	地代家賃	226,000		
	広告宣伝費	21,360		
	接待交際費	27,672		
	諸会費	16,880		
	租税公課	10,900		
	支払手数料	170,350		
	支払寄附金	6,000		
	支払利息	3,147		
	雑費	34,451		
	5周年音楽祭	138,579		
当期経常増減額				6,235,210
III	【経常外収益】			0
IV	【経常外費用】			0
当期正味財産増減額				6,235,210
前期繰越正味財産額				6,865,314
次期繰越正味財産額				13,100,524

貸借対照表

認定特定非営利活動法人きづき

[税込] (単位: 円)

平成28年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	57,757
現金	139,990	未払金	1,333,252
横浜銀行座間	13,152,882	未払費用	167,185
ゆうちょ銀行	574,687	前受金	3,000
城南信金相武台	10,000	預り金	51,127
現金・預金計	13,877,559	流動負債計	1,612,321
(売上債権)		【固定負債】	
売掛金	4,800	長期借入金	5,000,000
未収金	4,598,377	固定負債計	5,000,000
売上債権計	4,603,177	負債の部合計	6,612,321
(棚卸資産)		正 味 財 産 の 部	
原材料	46,730	【正味財産】	
貯蔵品	62,811	前期繰越正味財産額	6,865,314
切手類	30,608	当期正味財産増減額	6,235,210
棚卸資産計	140,149	正味財産計	13,100,524
(その他流動資産)		正味財産の部合計	13,100,524
前払費用	51,960		
その他流動資産計	51,960		
流動資産合計	18,672,845		
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金	1,040,000		
投資その他の資産計	1,040,000		
固定資産合計	1,040,000		
資産の部合計	19,712,845	負債・正味財産の部合計	19,712,845

財 産 目 録

認定特定非営利活動法人きづき

[税込] (単位: 円)
平成28年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金		139,990	
横浜銀行座間		13,152,882	
ゆうちょ銀行		574,687	
城南信金相武台		10,000	
現金・預金 計		<u>13,877,559</u>	
(売上債権)			
売掛金		4,800	
未収金		4,598,377	
売上債権 計		<u>4,603,177</u>	
(棚卸資産)			
原材料		46,730	
貯蔵品		62,811	
切手類		30,608	
棚卸資産 計		<u>140,149</u>	
(その他流動資産)			
前払費用		51,960	
その他流動資産 計		<u>51,960</u>	
流動資産合計			<u>18,672,845</u>
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金		1,040,000	
投資その他の資産 計		<u>1,040,000</u>	
固定資産合計			<u>1,040,000</u>
資産の部 合計			<u><u>19,712,845</u></u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
買掛金		57,757	
未払金		1,333,252	
未払費用		167,185	
前受金		3,000	
預り金		51,127	
流動負債 計		<u>1,612,321</u>	
流動負債 計			1,612,321
【固定負債】			
長期借入金		5,000,000	
固定負債 計		<u>5,000,000</u>	
固定負債 計			5,000,000
負債の部 合計			<u>6,612,321</u>
正味財産			<u><u>13,100,524</u></u>

【財産目録の注記】

正味財産のうち、下記を予定しております。

- ・長期借入金返済 5,000,000円
- ・移転費用積立金 3,000,000円
- ・設備等整備積立金 1,000,000円
- ・工賃変動積立金 100,000円

平成28年度事業報告書(案)

法人の名称 特定非営利活動法人 きづき

1 事業の成果

平成28年1月から「働きたい」の応援として就労移行支援事業を始めましたが、早速、特例子会社や一般就労に2名が就職しました。始めは不安が多かったようでしたが、現在では順調に就労しています。利用者の方々、それぞれ独自の力があります。ただ、経験や自信が少ないため、適切な支援や理解、援助があれば自身の持っている力を発揮できると思います。就労移行するために、利用者の「働きたい」支援をスタッフ一同、続けてきました。

今年度はパソコン作業やエコボール作業の希望者が多くなり、作業スペースの確保が難しくなっていました。スペースの関係上、利用を制限せざるおえないこともありました。施設利用しながら生活リズムや就労を目指している利用者に対し申し訳ない思いでしたが、色々と打開策を探りました。

計画相談支援事業も28年1月から始まりました。開始のきっかけは市内の計画相談支援事業所が、手一杯で新規の計画作成等ができないということでした。利用者が事業所を利用するにあたって利用計画の作成や計画の見直し等、利用継続に向けてケアマネジメントをきめ細かに行いました。今年度はスタッフ1名の兼務で、約30名の利用計画作成・見直し支援をしました。

今年度は認定NPO法人として、あまり活動はできませんでした。パンフレットのみの配布で認定NPOの強み、魅力をきちんと支援者の方々にお伝えすることが難しかったです。パワー不足でした。

地域啓発活動として、28年度も27年度同様、座間市障がい福祉課・健康づくり課と協働して「市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハートコミュニティ事業」を開催しました。28年度はテーマを「活躍している当事者」として、多くの参加者があり好評を得ました。また、生涯学習課の後援、市民自主企画講座「家族SSTーあなたの力が家族を変えるー」を開催し参加者から、また来年もと要望がありました。地域啓発活動では座間市内はもとより、市外からも多数の方が参加されました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 通所施設の設置・運営に関する事業

- ・内 容 精神を患っている方々が心身の安定を図り、生きがいや社会参加の実現を目的とした通所施設の運営を行いました。

「カフェ部門」…カフェでの接客や調理、近隣施設への昼食のデリバリー等を行うことで、コミュニケーションや物作りなどの経験の積み重ねの機会となり、利用者の自信創出へとつながりました。

「P C 部門」…カフェに関わる集計やPOP作り、ホームページやFacebookでの情報発信等の内部作業の他に、名簿入力・宛名ラベル作成や名刺作成などの外部からの作業を通して、就労を見据えたパソコンのスキルを向上させることが出来ました。

「エコボール部門」…糸の切れた硬式球を縫い直す作業です。補修作業以外にも、ボールの納品や引き取りにも利用者が積極的に参加し、地域とのつながりも深めることが出来ました。

「都南きづき」…都南自動車教習所敷地内に開設した売店にて、施設外就労として軽食の販売を行うことによって、社会参加の第一歩を踏み場とすることが出来ました。

「ほほえみショップ」…座間市役所内のほほえみショップにて、施設外支援という形で、きづき外での環境やスタッフの基での、清掃や販売補助などの経験をしました。

- ・日 時 月・火・水・木・金曜日（午前9時30分から午後4時）
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 9人
- ・対象者 主に精神に疾患を持たれた方 20人
- ・支出額 21,645,078円

② 情報収集研修・提供及び広報・啓発事業

- ・内 容 座間市相互提案型協働事業「市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハートコミュニティ事業」を開催し、主に当事者の活躍に視点を置いて、著名人による講演や映画の上映、料理実習など各回特色のある講座を5回開き、多くの市民の方に心の病について周知することが出来た。
また、座間市民自主企画講座の開催も4年目となり、家族SSTを中心に4回の講座を行い、精神疾患への理解促進に努めた。

- ・日 時 適時
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 9人
- ・対象者 利用者及び一般市民 延べ300人
- ・支出額 625,612円

③ 相談支援に関する事業

- ・内 容 精神を患っている方々やご家族の心身の安定を図ることを目的とした相談支援事業を行いました。
- ・日 時 適時
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番24号
- ・従事者人員 1人
- ・対象者 精神を患っている者とその家族 25人
- ・支出額 1,315,370円

平成28年度活動計算書(業)

(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

認定特定非営利活動法人きつき

	多機能型事業	計画相談事業	小計	合計
I【経常収益】				
1 受取会費 年会費	116,000		116,000	
受取会費計			116,000	
2 受取寄付金 受取寄付金	55,000		55,000	
受取寄付金計			55,000	
3 自立支援費等 訓練費等給付金 計画相談支援給付金 利用者負担金	25,738,613 29,502	1,330,616	25,738,613 1,330,616 29,502	
自立支援費等計			27,098,731	
4 受取助成金等 受取助成金 受取補助金	561,500 700,000		561,500 700,000	
受取助成金等計			1,261,500	
5 事業収益 施設内売上 施設外売上 委託業務売上	3,063,227 513,600 83,225		3,063,227 513,600 83,225	
事業収益計			3,660,052	
6 情報収集研修提供及び広報 実習生収益 地域啓発収益	178,000 93,670		178,000 93,670	
情報収集研修提供及び広報計			271,670	
7 その他収益 受取利息 雑収益	119 125,761		119 125,761	
その他収益計			125,880	
経常収益計	31,258,217	1,330,616	32,588,833	32,588,833
II【経常費用】				
1 事業費				
①人件費				
給料 手当	11,820,302	605,971	12,426,273	
通勤費	277,839	21,006	298,845	
法定福利費	1,620,682	91,821	1,712,503	
福利厚生費	244,125		244,125	
利用者工賃	1,338,652		1,338,652	
人件費計			16,020,398	
②その他経費				
仕入	1,644,303		1,644,303	
施設外費	417,963		417,963	
旅費交通費	10,694	7,700	18,394	
車両費	59,173		59,173	
通信運搬費	134,336	86,696	221,032	
消耗什器備品費	447,937		447,937	
修繕費	17,280		17,280	
光熱費	413,982		413,982	
地代家賃	2,448,516	492,000	2,940,516	
貸借料	238,014		238,014	
減価償却費	274,243		274,243	
保険料	161,176		161,176	
衛生管理費	39,165		39,165	
支払手数料	7,000	7,800	14,800	
雑費	29,696	2,376	32,072	
その他経費計			6,940,050	
③地域啓発費				
市協働事業	435,739		435,739	
講演会	122,873		122,873	
研修費	67,000		67,000	
地域啓発費計			625,612	
事業費計	22,270,690	1,315,370	23,586,060	
2 管理費				
①人件費				
給料 手当	5,513,620		5,513,620	
通勤費	45,328		45,328	
法定福利費	863,543		863,543	
福利厚生費	47,577		47,577	
人件費計			6,470,068	
②その他経費				
会議費	28,340		28,340	
旅費交通費	2,794		2,794	
通信運搬費	41,939		41,939	
消耗什器備品費	58,245		58,245	
光熱費	103,495		103,495	
地代家賃	289,000		289,000	
広告宣伝費	3,000		3,000	
接待交際費	26,948		26,948	
諸会費	22,550		22,550	
租税公課	26,550		26,550	
支払手数料	210,400		210,400	
支払寄附金	2,000		2,000	
雑費	15,800		15,800	
その他経費計			831,061	
管理費計	7,301,129		7,301,129	
経常費用計			30,887,189	
当期経常増減額			1,701,644	
III【経常外収益】				
IV【経常外費用】				
当期正味財産増減額			0	
前期繰越正味財産額			1,701,644	
次期繰越正味財産額			13,100,524	
			14,802,168	

貸借対照表

【税込】(単位:円)

認定特定非営利活動法人きづき

平成29年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	19,323
現金	187,123	未払金	1,234,515
横浜銀行座間	9,087,069	未払費用	103,026
ゆうちょ銀行	527,020	預り金	358,113
城南信金相武台	10,000	流動負債計	1,714,977
現金・預金計	9,811,212	負債の部合計	1,714,977
(売上債権)		正味財産の部	
売掛金	4,950	【正味財産】	
未収金	4,692,340	前期繰越正味財産額	13,100,524
売上債権計	4,697,290	当期正味財産増減額	1,701,644
(棚卸資産)		正味財産計	14,802,168
原材料	53,662	正味財産の部合計	14,802,168
貯蔵品	71,438		
切手類	97,060		
棚卸資産計	222,160		
(その他流動資産)			
前払費用	25,164		
その他流動資産計	25,164		
流動資産合計	14,755,826		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	712,539		
有形固定資産計	712,539		
(投資その他の資産)			
敷金	1,040,000		
リクル預託金	8,780		
投資その他の資産計	1,048,780		
固定資産合計	1,761,319		
資産の部合計	16,517,145	負債・正味財産の部合計	16,517,145

財 産 目 録

認定特定非営利活動法人きづき

【税込】(単位:円)
平成29年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金		187,123	
横浜銀行座間		9,087,069	
ゆうちょ銀行		527,020	
城南信金相武台		10,000	
現金・預金 計		9,811,212	
(売上債権)			
売掛金		4,950	
未収金		4,692,340	
売上債権 計		4,697,290	
(棚卸資産)			
原材料		53,662	
貯蔵品		71,438	
切手類		97,060	
棚卸資産 計		222,160	
(その他流動資産)			
前払費用		25,164	
その他流動資産 計		25,164	
流動資産合計			14,755,826
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具		712,539	
有形固定資産 計		712,539	
(投資その他の資産)			
敷金		1,040,000	
リサイクル預託金		8,780	
投資その他の資産 計		1,048,780	
固定資産合計			1,761,319
資産の部 合計			16,517,145
		《負債の部》	
【流動負債】			
買掛金		19,323	
未払金		1,234,515	
未払費用		103,026	
預り金		358,113	
流動負債 計		1,714,977	
負債の部 合計			1,714,977
正味財産			14,802,168

【財産目録の注記】

正味財産のうち、下記を予定しております。

- ・ 移転費用積立金 1,000,000円
- ・ 修繕積立金 500,000円
- ・ 利用者工賃積立金 100,000円

平成29年度事業報告書 ~~(案)~~

法人の名称 特定非営利活動法人 きづき

1 事業の成果

平成27年度から実施しました座間市相互提案型協働事業「市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハートコミュニティ事業」も最終年度となり、多くの市民の方に参加いただき終了いたしました。参加者は毎年200名を超え、3年間で700名強の参加をいただきました。この事業はホップ（動機づけ期間）、ステップ（地域広がり期間）、ジャンプ（企業等連携期間）を目標に、主体性や企業参加を視野に入れた3年間でした。講座等で、精神疾患は誰もかかる可能性があり自分自身の問題として捉え、正しい理解の促進を図るため尊重し合って互いに支えあう地域社会づくりを目指しました。当事業所の利用者も役割を持って参加して講座を運営いたしました。利用者の経験が大きな力となり、自信につながりました。

多機能型事業の就労移行支援事業では昨年度の事業開始から就職者を送り出していますが、今年度も5名の就職者を送り出しました。現在も就労を続け100%の定着率となっています。一方、就労継続支援事業では、生活リズムの調整から始めて就労意識を高める支援を行っていますが、なかなか自信の獲得が出来ずにいる利用者も多いです。しかし、移行の就職者を目の当たりにすることで「自分も」という気持ちが芽生えている方もいるように思います。問題点としては前年度同様、利用者の作業スペース確保が難しくなっている現状なのでスペースの関係上、利用を制限せざるおえないことも続いています。利用者ニーズに応えるために、解決案を模索中です。

今年度9月より開所しました共同生活支援事業（グループホーム）では現在7名の入居があり、グループホームから通所先に通っています。入居者は当法人5名、他法人2名です。入居者は支援者のサポートのもと、金銭管理や行政手続き、買い物支援等、生活スキルを獲得しています。入居希望者も多く、現在2名の方が待機していますが、なかなか地域理解が得られず増室できない状況です。入居期間は原則3年ですが状況に応じて1年延長があります。入居期間の設定は多くの方々が安心した支援体制のもとで生活スキルを身につけ自立生活につなげていくことが必要ではないかという考えからです。

計画相談支援事業は2年目となります。前年度同様、利用計画作成やモニタリング等をおこないました。対応件数の増加は運営上、なかなか難しいこともあり必要に応じて相談させていただきました。現在の利用者対応を丁寧に行うことに心がけました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業

『多機能型事業』

○就労移行支援事業 ○就労継続支援B型事業

- ・内 容 主に精神を患っている方々が心身の安定を図り、生きがいや社会参加の実現を目的とした通所施設の運営を行いました。

「カフェ部門」…カフェでの接客や調理、近隣施設への昼食のデリバリー等を行うことで、コミュニケーションや物作りなどの経験の積み重ねの機会となり、利用者の自信創出へとつながりました。

「PC部門」…カフェに関わる集計やPOP作り、ホームページやFacebookでの情報発信等の内部作業の他に、名簿入力・宛名ラベル作成や名刺作成などの外部からの作業を通して、就労を見据えたパソコンのスキルを向上させることが出来ました。

「エコボール部門」…糸の切れた硬式球を縫い直す作業です。補修作業以外にも、ボールの納品や引き取りにも利用者が積極的に参加し、地域とのつながりも深めることが出来ました。

「その他の作業」…利用者に合わせた軽作業で、各人の個性を尊重して自らが選べ、希望と誇りが持てる支援を行いました。

- ・日 時 月・火・水・木・金曜日（午前9時30分から午後4時）
・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目6番28号
・従事者人員 9人
・対 象 者 主に精神に疾患を持たれた方 20人
・支 出 額 19,637,095円

『共同生活援助事業』

- ・内 容 就労継続支援等の日中活動を利用しながら、地域生活を希望する方の自立を促進するために、安心した生活の場の提供と日常生活における必要な支援等を行いました。
- ・日 時 通年
・場 所 神奈川県座間市相模が丘一丁目39番1号
・従事者人員 4人
・対 象 者 精神に疾患を持たれた方 6人
・支 出 額 6,809,555円

『計画相談支援事業』

- ・内 容 障害福祉サービスの申請支援やサービス等利用計画案の作成やサービス事業者との連絡調整を行いながら適切なサービス利用に向けての計画やモニタリングを行いました
- ・日 時 適時
・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目6番24号
・従事者人員 2人
・対 象 者 精神を患っている者とその家族 32人
・支 出 額 1,309,987円

② 情報収集研修・提供及び広報・地域啓発事業

・内 容 座間市相互提案型協働事業「市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハートコミュニティ事業」を開催し、3年目となる本年は主に企業や行政機関の障害者就労への取り組みを講座で取り上げ、多くの市民の方に心の病について周知に努めました。

カフェフロアを開放して「ざま災害ボランティアネットワーク」とともに『防災カフェ』を開き、平成27年度より継続して、自主や地域の防災危機管理研修を行いました。

緑ヶ丘地区社協の会合に毎月参加して地域福祉との連携を深めました。

・日 時 適時
・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
・従事者人員 9人
・対 象 者 利用者及び一般市民 延べ250人
・支 出 額 566,854円

③ 生活困窮者自立支援法に基づく事業

・内 容 障害福祉サービスを利用していない方で、すぐには一般企業等での就労が困難な方の自立を目指して就労の機会を提供するとともに生活や健康面での支援を行います。資源的には必要といえますが、現在模索中です。

・日 時 未定
・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
・従事者人員 1人
・対 象 者 一般市民
・支 出 額 0円

貸借対照表

認定特定非営利活動法人きづき
全事業所

【税込】(単位:円)
平成30年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	2,427,019
現 金	208,607	未払 費用	111,715
横浜銀行座間	6,903,888	前 受 金	3,000
ゆうちょ銀行	858,168	預 り 金	125,645
城南信金相武台	1,600,009	流動負債 計	2,667,379
横浜銀行座間(GH)	1,135,273	負債の部合計	2,667,379
さがみ農業協同組合	10,000	正味財産の部	
現金・預金 計	10,715,945	【正味財産】	
(売上債権)		前期繰越正味財産額	14,802,168
未 収 金	6,416,822	当期正味財産増減額	1,631,722
売上債権 計	6,416,822	正味財産 計	16,433,890
(棚卸資産)		正味財産の部合計	16,433,890
原 材 料	43,634		
貯 蔵 品	78,765		
切 手 類	90,498		
棚卸資産 計	212,897		
(その他流動資産)			
前払費用	125,549		
その他流動資産 計	125,549		
流動資産合計	17,471,213		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	237,276		
有形固定資産 計	237,276		
(投資その他の資産)			
敷 金	1,384,000		
リサイクル預託金	8,780		
投資その他の資産 計	1,392,780		
固定資産合計	1,630,056		
資産の部合計	19,101,269	負債・正味財産の部合計	19,101,269

財 産 目 録

認定特定非営利活動法人きづき
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成30年 3月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
現金	208,607
横浜銀行座間	6,903,888
ゆうちょ銀行	858,168
城南信金相武台	1,600,009
横浜銀行座間(GH)	1,135,273
さがみ農業協同組合	10,000
現金・預金 計	10,715,945
(売上債権)	
未収金	6,416,822
売上債権 計	6,416,822
(棚卸資産)	
原材料	43,634
貯蔵品	78,765
切手類	90,498
棚卸資産 計	212,897
(その他流動資産)	
前払費用	125,549
その他流動資産 計	125,549
流動資産合計	17,471,213
【固定資産】	
(有形固定資産)	
車両運搬具	237,276
有形固定資産 計	237,276
(投資その他の資産)	
敷金	1,384,000
リサイクル預託金	8,780
投資その他の資産 計	1,392,780
固定資産合計	1,630,056
資産の部 合計	19,101,269
《負債の部》	
【流動負債】	
未払金	2,427,019
未払費用	111,715
前受金	3,000
預り金	125,645
源泉徴収税	(69,645)
住民税	(56,000)
流動負債 計	2,667,379
負債の部 合計	2,667,379
正味財産	16,433,890

【財産目録の注記】

正味財産のうち、下記を予定しております。

- ・ 移転費用積立金 3,000,000円
- ・ 修繕積立金 2,000,000円
- ・ 利用者工賃 300,000円

平成30年度事業報告書 ~~(案)~~

法人の名称 認定特定非営利活動法人 きづき

1 事業の成果

今年度も3名の利用者が就労しました。過去2年を含めると10名となり90%の方が継続就労しています。定員20名の多機能型事業所としての成果は出ていると考えます。就労者を支援するために今年度に創設された制度、就労定着支援事業を6月から事業登録して、就職後の定着支援事業所（STEPきづき）として開所しました。就労定着に向けて本人支援はもとより企業連携、家庭・医療・支援機関との連携を図りました。

法人設立から障がい者の就労支援事業（障害者総合支援法）を行ってきましたが、平成27年の制度、障がいのあるなしに関わらず生活困窮者の自立の支援（生活困窮者自立支援法）も、現在の障がい者就労継続支援事業所と類似しているのではないかと考えました。11月に県から就労訓練事業所として「HOPEきづき」が認定を受け2名の利用者を受け入れることになりましたが、今年度中の受入れはありませんでした。

多機能型事業の就労移行支援事業は開始から3年目となり、企業等の関係機関との綿密な連携が行えるようになりました。一方、就労継続支援事業は、株式会社や医療法人等の事業参入により選択肢が増えたことで利用率が下がっています。しかし、就労意識とモチベーションを上げるために、やりがいを持って通所出来るような支援に取り組んでいます。一昨年度からの課題として、利用者の作業スペース確保が引き続き難しくなっており、利用を制限せざるおえない現状です。多くの利用者のニーズに応えるためにも、関係者にご協力を頂きながら解決案を模索しております。

今年度6月に開所しました就労定着支援事業では、事業開始前に就労した2名の支援から始めました。企業訪問や当事者の来所による面談や電話などの支援を通して、体調管理や生活リズムなどを重点に支援を行いました。それにより1名は体調が安定し、目標としていたフルタイム勤務に向けて取り組むまでになりました。

共同生活援助事業（グループホーム）では、現在13名が入居しており、グループホームから通所先・就労先に通っています。支援者のサポートのもと、金銭管理や行政・銀行等の手続き、通院同行や買い物支援等の生活スキルを獲得し、ひとり暮らし社会生活の自信に繋がりを、力を付けてきています。その結果2名がサテライトに移りました。見学者・入居希望者も多く、ホーム2の増室を行いました。前年同様足りない状況です。現在も2名の方が待機しています。

計画相談支援事業は前年度同様、利用計画作成やモニタリング等を行いました。対応件数は増加となっています。関係機関と連携を取りながら、本人に寄り添った対応に心がけました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業

『多機能型事業』

○就労移行支援事業 ○就労継続支援B型事業

- ・内 容 主に精神を患っている方々が心身の安定を図り、生きがいや社会参加の実現を目的とした通所施設の運営を行いました。

「カフェ部門」…カフェでの接客や調理、近隣施設への昼食のデリバリー等を行うことで、コミュニケーションや物作りなどの経験の積み重ねの機会となり、利用者の自信創出へとつながりました。

「PC部門」…カフェに関わる集計やPOP作り、ホームページやFacebookでの情報発信等の内部作業の他に、名簿入力・宛名ラベル作成や名刺作成などの外部からの作業を通して、就労を見据えたパソコンのスキルを向上させることが出来ました。

「エコボール部門」…糸の切れた硬式球を縫い直す作業です。補修作業以外にも、ボールの納品や引き取りにも利用者が積極的に参加し、地域とのつながりも深めることが出来ました。

「その他軽作業」…利用者に合わせた軽作業で、各人の個性を尊重して自らが選べ、希望と誇りが持てる支援を行いました。

- ・日 時 月・火・水・木・金曜日（午前9時30分から午後4時）
・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目6番28号
・従事者人員 9人
・対 象 者 主に精神に疾患を持たれた方 20人
・支 出 額 24,391,934円

『共同生活援助事業』

- ・内 容 就労継続支援等の日中活動を利用しながら、地域生活を希望する方の自立を促進するために、安心した生活の場の提供と日常生活における必要な支援等を行いました。

- ・日 時 通年
・場 所 神奈川県座間市相模が丘一丁目39番1号
・従事者人員 5人
・対 象 者 精神に疾患を持たれた方 13人
・支 出 額 13,457,349円

『就労定着支援事業』

- ・内 容 就労に伴う生活面の問題解決を図る事業。6月より開始する。企業への訪問や当事者の来所により、生活リズム、家計や体調管理などに関して、連絡調整や指導・助言等の支援を行いました。

- ・日 時 適時
・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
・従事者人員 2人
・対 象 者 就労している精神を患っている方 1人
・支 出 額 367,083円

『計画相談支援事業』

- ・内 容 障害福祉サービスの申請支援やサービス等利用計画案の作成、サービス事業者との連絡調整を行いながら適切なサービス利用に向けての計画やモニタリングを行いました。
- ・日 時 適時
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目6番24号
- ・従事者人員 2人
- ・対 象 者 精神を患っている者とその家族 40人
- ・支 出 額 1,131,399円

② 情報収集研修・提供及び広報・地域啓発事業

- ・内 容 平成30年度座間市民自主企画講座「心の病を知ろう～五大疾病となった精神疾患の正しい理解と対処法を学びましょう～」を開催し、市民の方に心の病について正しく理解して頂けるように努めました。
カフェフロアを会場として減災アドバイザーの菊池顕太郎氏を講師に迎え『防災カフェ』を開き、平成27年度より継続して、自主や地域の防災危機管理研修を行いました。
緑ヶ丘地区社協の会合に毎月参加して地域福祉との連携を深めました。
- ・日 時 適時
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 9人
- ・対 象 者 利用者及び一般市民 延べ100人
- ・支 出 額 81,618円

③ 生活困窮者自立支援法に基づく事業

- ・内 容 障害福祉サービスを利用していない方で、すぐには一般企業等での就労が困難な方の自立を目指して就労の機会を提供するとともに生活や健康面での支援を行います。生活援護課自立サポート担当者と協議中です。
- ・日 時 未定
- ・場 所 神奈川県座間市緑ヶ丘5丁目6番28号
- ・従事者人員 1人
- ・対 象 者 2人
- ・支 出 額 0円

貸借対照表

認定特定非営利活動法人きづき
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成31年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	4,317
現金	145,128	未払金	3,292,788
横浜銀行座間	4,649,436	未払費用	143,446
ゆうちょ銀行	1,523,968	前受金	2,000
城南信金相武台	1,600,022	預り金	118,352
横浜銀行座間(GH)	4,697,928	預かり積立金	39,000
さがみ農業協同組合	68,813	流動負債計	3,599,903
現金・預金計	12,685,295	負債の部合計	3,599,903
(売上債権)		正味財産の部	
未収金	8,328,983	【正味財産】	
売上債権計	8,328,983	前期繰越正味財産額	16,433,890
(棚卸資産)		当期正味財産増減額	3,421,974
原材料	41,552	正味財産計	19,855,864
貯蔵品	103,926	正味財産の部合計	19,855,864
切手類	126,586		
棚卸資産計	272,064		
(その他流動資産)			
前払費用	206,423		
その他流動資産計	206,423		
流動資産合計	21,492,765		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	137,372		
有形固定資産計	137,372		
(投資その他の資産)			
敷金	1,787,000		
リサイクル預託金	18,630		
差入保証金	20,000		
投資その他の資産計	1,825,630		
固定資産合計	1,963,002		
資産の部合計	23,455,767	負債・正味財産の部合計	23,455,767

財 産 目 録

認定特定非営利活動法人きづき
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成31年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	145,128
横浜銀行座間	4,649,436
ゆうちょ銀行	1,523,968
城南信金相武台	1,600,022
横浜銀行座間(GH)	4,697,928
さがみ農業協同組合	68,813
現金・預金 計	12,685,295

(売上債権)

未 収 金	8,328,983
売上債権 計	8,328,983

(棚卸資産)

原 材 料	41,552
貯 蔵 品	103,926
切 手 類	126,586
棚卸資産 計	272,064

(その他流動資産)

前払 費用	206,423
その他流動資産 計	206,423

流動資産合計

21,492,765

【固定資産】

(有形固定資産)

車両運搬具	137,372
有形固定資産 計	137,372

(投資その他の資産)

敷 金	1,787,000
リサイクル預託金	18,630
差入保証金	20,000
投資その他の資産 計	1,825,630

固定資産合計

1,963,002

資産の部 合計

23,455,767

《負債の部》

【流動負債】

買 掛 金	4,317
未 払 金	3,292,788
未払 費用	143,446
前 受 金	2,000
預 り 金	118,352
源泉徴収税	(87,452)
住民税	(30,900)
預かり積立金(グループホーム利用者)	39,000

流動負債 計

3,599,903

負債の部 合計

3,599,903

正味財産

19,855,864

【財産目録の注記】

正味財産のうち、下記を予定しております。

- ・ 移転費用積立金 2,000,000円
- ・ 修繕積立金 1,000,000円

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は MPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

(2) 消費税等の会計処理

認定特定非営利活動法人の為、消費税はかかっています。